（大正十四年十二月一日第三種郵便物認可）　大正十五年六月十五日　THE TAIRA SHIMPO　第十五號　【一】

no15

平新報

發行日 毎月三回 五ノ日發行
發行兼編輯印刷人 山町邊庄吉
發行所 福島縣平町南町七七 平新報社
廣告料五號十二字詰一行一回半圓 場所指定倍額
定價一部送料共拾錢

「此の文は諸橋久太郎氏の精讀推奬によるものである」

人體より見たる國体【三】

長崎醫科大學教授 醫學博士 淺田一述

甲の人がひどく火傷でもして皮膚にヒドイ瘢痕が出來る場合、この皮膚を除き乙の皮膚をもらつて縫付けると癒合するものである。甲の貧血に際して乙の血を輸送すると、甲は助かる事もあり却而死期を早める事もある。甲の國に乙が移民する時少數ならば無論よく同化され得る、然し時としては同化せずして危險思想の發源地となる事もある。

人體 には癌といふものがある、今日では癌は素質のあるものは刺戟の加はつた場合に出來るといふ事になつて居る。胃のわるひ人が益々酒を飲むと胃癌になり得る、姙娠の多ひ人に子宮癌が出來る、煙草好きの人に、喉頭癌が出來る。たとひ素質があつても刺戟を避けると癌の豫防が出來る。癌は出來初めると急に增殖して其宿主を速かに殺してしまふ。癌は身體內の細胞より生ずるのであるが、之を同種の動物に移植するとよく增殖し、やはり其宿主を殺し得る。

國には赤化運動といふ恐ろしいものがある!!!

之が國內に盛になれば其國は亡びてしまふ、赤化運動は國の癌である。赤化運動は國內の國民から起る、其國民は不遇不幸の徒である之が素質である、之に赤化思想が刺戟すると忽ち癌として增殖するのである。赤化を防ぐには赤化宣傳の取締を嚴にすると共に、社會に不平不遇の徒を作らぬ樣に注意すべきである。

身體 の一部の病も精神人格に影響する。聾啞、盲目、跛行、片目など夫れ〴〵根性がひがんで居る、健全なる身體にのみ健全なる精神が宿るのである。精神を健にせんには、身體各部の健康を謀らねばならぬ。一國の健全を圖るには、國民各個を健全にせねばならぬ國民精神、身體の不健全を改めしめんと努力せずして社會の改善國家の進運を望むのは本末を誤つて居る、

腦は 左右相稱である其作用は互に拮抗的で右大腦半球は左半身の筋肉を支配し、左大腦半球は右半身を支配して居る。吾人が眞直にあるけるのは兩半球の働きが相拮抗して居るからである。半球の一を外科的に取除くと却而動物は强制體位强制運動をやる、右半球を取れば、眞直にあるかしても右廻りをやる。一國の君主は、御稜威と御高德とが兼備はつて居らねばならぬ、權威ばかりではカイゼルの如くナポレオンの如きであつて長くは續かない、高德ばかりでもキリスト、釋迦孔子の樣なもので。一國を作れない何れもかたわである。其狀態で進まうとしても右に廻らされたり、左に折れさせられたりして眞直には行けない。一國を率ゐて眞直に進む爲には如何にしても御威德の兼備はつた君主でなければならぬ

腦は 全身を主宰して居るが、一々何もかも直裁して命令して居らぬ、中腦、延髓、脊髓、諸多神經節など其下位の中樞があつて大抵の事はそこで片附けて居る事後承諾といふが事納と同時に腦が知る位のものである。大抵の人事は殊に日常行事は凡て自活に任せてある、日常事でない重大事件―考慮、空想、工夫、創作讀書などは腦自らやるのである、對外的には主として腦が活動するのである。我國の天皇は、昔から國をしろしめすといふ言葉で治める意味に使つて居られるしろしめすは知るである、自分一々命令してやつて居られるわけではなく、內閣以下各官廳に一任されて重大な事のみ一々親裁されるのである。外交的の事などは必ず御裁可を仰がねばならず、國家社會の改善の爲に法律を改廢するとかいふ樣な事も御裁可を仰ぐのである。腦の主宰と我國の天皇の御攝政とはよく似て居るのである。どこか疾患があると腦の意志で醫師の許に行き適當な處置を受ける樣に、大災害があると我國の天皇は直に內帑を削つて金員を御下賜になる。心臟や肺は意識しなくとも働いて居る、身體各部には休息といふ事がない。只腦だけは健康時には一日に數時間休まねばならぬ、身體のある異常狀態に於ては不眠といふ事がある。國が平和な時は上御一人は、臣民から特別に御待遇申上げる、然し國難のある場合には、天皇自ら寢食を忘れて國事に御盡力下さる事は我國の歷史の屢々證明して居る所である。かく考へると、腦と身體との關係が如何に我國の君臣の關係に似て居るかに想到せぬものはなからう

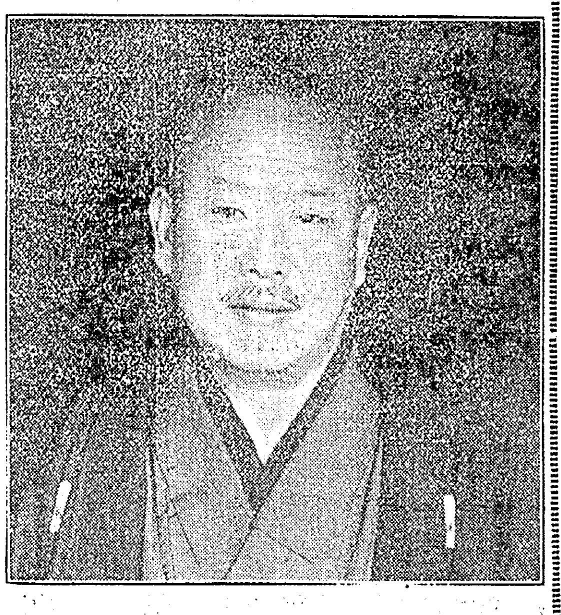
和はノウの直裁によるが、主として下位中樞よりの反射できまるのである。自ら肌に粟を生ぜしめやうとし、皮膚を蒼白ならしめやうとし、唾や涎を出さうとし、嚏や欠伸を出さうとし、顏を赤くブル〳〵全身の筋肉を振はせやうとしても出來ない事である。して見ると之等は意志の直裁ではないのである。然し怒れば顏面朱を注ぎ筋肉に力が充ちて來る、恐るれば蒼白となり肌に粟を生ずる。疲るれば欠伸を出し、寒ければ嚏を出す、期待する事があると唾液が出てくるからゴクリとのみ込む、試驗される樣な氣持の時は全身ブル〳〵と振へる、之等は不隨意の起る反射である。條件反射といふ事がある、初めて蛇を見た時に非常に恐ろしい感じのしたものは、その後それが反射となつて蛇見る毎に恐怖の感が起る、感情を如何なる環境に於て發露するかは全く小供の時分の環境に左右されるのである、教育の必要な所もこの點にある性格は條件反射の總計である、尤も理智によつてわるい條件反射を改良する事は可能である、之を反省といひ、修養といふのである。青年の感情、性格、從而思想行動は時代思潮の反映である。

時代 の環境が作つた、條件反射である。人は氏より育ちである。藩士の家に生れても朝廷に背く樣なものも出る、氏はよいのだが彼の現下の環境が彼を然らしめたのだ。勿論、大詔煥發は時代思潮を大に善導されるわけであるが、その前に社會の重要な位置に居る人殊に

教育家、新聞記者、雜誌記者など社會の風教に重大な影響を有する人々は此點を特に考慮しなければならぬ

今日の青年の思潮が浮薄ならば、先づ自ら然らずやと反省すべきである自ら浮薄と知れば先づ自ら堅實にならなければならぬ、我國の歴史を尊重せねばならぬ、日本固有の傳統的の文學をも尊重せねばならぬ、徒らに外國にあこがれすぎては居ないだらうか？

各國の歴史を比較して見れば我國體の有難さが忽ちわかるのである。我々にわかれば青年にも自然わかつて來るのである。



寫眞 は平上水道施設の際金壹萬圓を同工事費に寄金し其他公共事業に貢献せる事大なるものあるを以て**紺授褒章**を授けられし關東北實業界の巨星！ 平町⑧釜屋 **諸橋久太郎翁**の近影である（當年六十四歲）

人体 は様々の分業せる細胞から成つて居る。然し彼等は夫れ〴〵自分の職分を努めて餘分の利益を得やうとはして居らぬ樣に見えるなどといふと共產主義者は大に共鳴するかも知れない。然し生體は共產主義的には出て居ない、生體で一番活動の多い組織ほどよく發育し、活動の少い組織ほど萎縮する樣になつて居る、之を廢能萎縮といふのである。郵便脚夫や車夫の脚は丈夫で細胞も大きくなり數も增して太くなる。テニスや擊劍などやる人の腕は太くなり、縱のものを横にせぬ樣な貴婦人は、羅綺の重衣たる情無きを、機婦に嫉む樣な纖弱さに陷つてしまふ、して見るとよく働く者はよく儲け、怠け者は所得がない樣な狀態に出來て居るのである。この意味で共產主義などは自然に反したものだと思ふ、勤惰、才非才、を通じて一樣に無差別に取扱ふほど誤つた不公平はない。近頃は何でもデモクラシイ、だの自由平等だの解放だの、改善だの、といふけれど眞の平等眞の解放は其力に相當の所得がある所にあらねばならぬ。然らずんば非常に危險な結果になるのである。現に最近ハルビンから來た一露人に聞くと同地は、共產主義の壓迫に對抗して、毎日修羅場が演ぜられ、生きながらの地獄の有樣だとの事である……。

人の死は腦の統一の絶止である

腦の作用絶止しても細胞は尚生きて居る、只循環呼吸が腦の働きの絶止と共に、廢絶されるから各組織は何等の活動の糧が來なくなるそして遂には死滅するのである。腦の死は腦自身の病からも來る、酒其他腦麻醉劑が利き過ぎても起る、循環呼吸の絶止が腦の死を來す事もある、寄生蟲、微生物の作用による事もある、その他あらゆる重要臟器の病氣から來る事もある。

は天皇の國家との關係も全く其通りである、國としての働きが止めば君主も君臨して居れない、ドイツの樣なものである、皇室失はれて國亡びしロシアの樣な國もある。

天皇 と國民とが全く同じ先祖から出て居て、皇位は萬世一系代々直系の方が繼承され天皇と臣民とは全く苦樂を共にし、天皇は允文允武威德兼備へられて民を知しめされ、民は正心誠意一旦緩急ある時は義勇公に奉じ死を鴻毛よりも輕く考へて居る、之が我國の國體である。生物學的に見て最も勝れた人體の構造と全く同様である、かゝる國體は我國獨特であつて、吾人はかゝる國體の國に生れた事の有難さをシミ〴〵感じさせられるのである。生物學的進化が神様の御意志ならば、かういふ構造を有する人間の集團たる國家も亦かういふ風なのが最も進歩したものではなからうか。下等な生物では身體各部全く同様で、いくらに切つても夫れ〴〵一人前になるのがある、みゝずの樣なものである、そんなのにはノウは不要である。無政府主義などは生物學的に最も幼稚なもの、みゝず式團體と云はねばならぬ、ノウはあるにはあるが、すげかへの成功すると云はれるのは下等な昆蟲位に限られて居る、高等な動物には決して首のすげかへは成功せぬ、して見ると甲の國の王を持つて乙の國を支配せしめて治まつて行く樣な國は昆蟲程度の國體である。國民は誰でも大統領になれる國があるさういふと公平な樣だが、任期四年であるから人の一生を八十年としても四年づゝなら二十回分しかない、其の內大統領にでもなれる年輩は四十年以後とすると十回位しかない。國民が一億とする、其中大統領の資格ある人が非常に少く見積つて百人位としても、その白人が大統領になれる可能性は一回に百分の一である到底一生の中に一度其機が廻つて來ない、して見ると只運のよいものがうまい事をするといふ結果に終る。大統領は中々の難業で諸外國との交際を圓滿にし內政をよく治める爲には威德兼備の人でなければならぬ、又馴れなければならぬ、だから大統領は屢々再選三選されて結局帝王の樣な事になつてしまふ、どこの馬の骨とも知れぬものが運よく大統領になつたからとて眞心よりの尊敬が拂へやうか辯護士が大臣になつた位のもので其任期だけの尊敬が關の山である。さういふ國が立派に存在して居るには居る。然し下位中樞が最高中樞の代理をして居る狀態であつて、大ノウ皮質に病氣のある人に比すべきである變態である、病的である。外國の國體は凡て此變態である、上下一致して完全なる有機體を形づくつて居る國家は我國を措いて外にないのである。

以上 生物學的見的から見て、我國の樣な國體を世界無比の良いものであると云へる、凡ての國體の中で最進歩した最も自然的なものであると思ふ、共產主義だの無政府主義だのといふものは生物學的に見て最も劣等な國體であつて、それを人民の滿足して居らぬ事は刻々傳へらるゝ報道によつて知ることが出來る、大統領制度なども全く變態である、聯邦はバラビオーゼである、彼等の愛國心は只鄕土に對する執着に過ぎない、宗教に對する義、皇室に對する忠より起る愛國心とは比較にならぬほど淺墓なものである。我國の樣な國體では同化主義、同仁主義になつても侵略主義になれない、異國の新領土の異人種が如何にして我々と同じ考へになれるものか、我國民は何處までも我國民だけで堅い約束をして、八千萬の同胞が只一人の如く立働いて、世界平和の爲に盡さねばならぬ。侵略を欲せぬ之ほど平和な事はない、我國は實に世界で一番平和を愛する國民である筈である。初めから一家族の關係でない國々は、侵略、買收、併吞によりて領土や國民を增して行く、彼等は侵略によつてのみ國力を發展し得るのである、彼等は口に平和を唱へつゝも常に侵寇せんと準備して居るのである我國は之に反して世界平和の爲に戰はねばならぬかも知れぬ、近頃軍事教育を批難するものがある、僕等はモット徹底的にやらねばならぬ、擧國皆兵の實を擧げねばならぬと考へて居一旦緩急ある時に擧國總動員の出來る準備を平素の間にしておかねばならぬ軍事教育は常識として不可缺な緊急事である。

青年子弟に健全な思想を與へるには、先づその教育者が凡て健全な思想の持主にならねばならぬ、健全なる環境からは決して不健全な思想が出るものでない、我々教育の任にあるもの、新聞雜誌經營の任にあるものは、よく此邊に留意して、我國體の最も自然的なること、而も最も進歩せる事、而して所謂危險思想なるものが最も不自然的にて且最も幼稚なるものなる事を、あらゆる方面より能く研究し青年子弟に教ふべきである 『終』

平新茶話

「お茶の味は日本魂の樣ですね」此頃私は時々こんな事を云ふのです。それは言はざるを得ない實感に迫られるからです又同じ意味に於て「お茶は日本刀を拔いた樣な味ですね」とも云はせられる事があります「お茶の味が日本刀を拔いた樣な味、日本魂の樣な」それは、一寸注意を向けさへすれば、直ぐわかる事だと信じます、日本人である私達が私達の國產茶を口から咽喉に通じた時に、誰しも或る特殊を覺え、特殊な心持ちになる意識的にそれを感じないにしても無意識の中に感じてゐる筈です、唯それが意識的になつた場合に、日本魂の樣な―日本刀を拔いた樣な味―と云ふ風に感じられると思ひます。ですから別に說明する必要もなく、又それを說明する事は難かしい事であります。それは言語で通ずる事ではなく、私達の血によつてのみ感受する珍味ではないかと思ひます、人々が皆そう云ふ意味に於ての茶の味を解する事が出來る樣にならなければならないと思ひます、內外種々の飲料も試みましたが結局日本茶の珍味に引きつけられて了ひました、唯に引きつけ[illegible]く寄り引く[illegible]內在として秘んでゐるからではないでせうか、私達の正確な嗜好は血が決定するものです。私達の精神生活が深まり內在の血に自覺すればする程、その味の無限に驚嘆するに違ひないでせう。

橋本大阪衛戍病院長
ホシ化粧品を激賞！
乳兒死亡率の主なるものは腦膜炎
其原因は母親の不良化粧品使用
星製藥磐城配給所 駒木根專務の談

一、乳兒の死亡率の多きことは專門家でなくとも普通誰しも能く承知して居る事である
二、最近其の原因に就て專門家の研究の結果發表した處によると乳兒の死亡率の主なるものは腦膜炎で其の原因が全く母親の使用する化粧品にあることが明瞭になつた
三、然るに幾多の現今我國に製造販賣せられて居る化粧白粉には殆んど鉛を含んで居ないものはないやうである
四、近日醫師間でも此の豫防法として鉛を含める白粉の鉛分別法として簡單なる檢查表を宣傳して乳兒保健衛生の爲めに乳兒を持てる母親に警告してゐる
五、本年三月第四師團軍醫官研究會席上に此問題が話題に上つた時大阪衛戍病院長橋本軍醫官閣下は曩に同病院理化學研究室に於て、大阪にて製造又は販賣してゐる數十種の化粧白粉を分析檢査した成績を述べ、鉛を含まずして安心して使用し得る、化粧白粉は星製藥株式會社製造のもの只一つあるのみと激賞せられ良品なることを證明せられ一般に推奬せられたのである
六、子供を愛する御家庭樣に安心して使用し得るホシ化粧品を御奬め致します
七、是が親切第一で社會奉仕である

●洗濯の出來る不思議な紙
專賣特許 第五〇五三四號 絞染紙製品の栞
濡れても破れず、もんでもけば立たぬ絞染紙製品は衞生經濟に適した家庭向實用品で有ます
簡單な 座蒲團カバーは、美しい絞染の涼しさうな色合で、塵がつかず、丈夫でその上に坐り心地がようございます。
衞生的な 敷布は垢がつかず肌ざわりがよくて寢苦しい夏の夜を忘れます
心地よい 枕かけは汗にぬれた髮でもさらりとなつて快うございます
美しい 三味線袋は濕氣を完全に防いで音色のくるいが無くなります
丈夫な 襖紙は格安で耐久力のある奇麗な襖が出來ます
絞染紙は特種な藥液で加工してありますから完全な殺菌になつてをり病人用座ぶとん敷布等として病毒の感染を防ぎます
宣傳中割引特價提供!!
座蒲團カバー 一組（五枚） 曲尺八寸 特價 壹圓八拾錢 二尺 特價 貳圓貳拾錢
衞生敷布 一枚……特價 壹圓九拾錢
枕掛 紳士用一組（三枚）……參拾錢 婦人用一組（六枚）……參拾錢
三味線袋……特價 五拾 四拾
絞襖紙 一間……貳[illegible]
福島茨城縣代理店 マスヤ洋品店
平町五町目釜屋商店向
電話二二〇（呼出し）
●きれより安くて丈夫な絞染紙

一齊に青田の壯觀を 呈せんとする田植付

五月幟りの飜るうちに 農戰正に酣なり矣

農家の仕附け時たる田植が開始されて今や農戰眞最中である、磐崎村藤原の田塲坂附近は石城地方田植の魁として知られ多分田植終りを告げたらふし

玉川

鹿島方面は舊端午の節句を岐として舊の五月六日より開始するものゝ如くである、平附近はその後、舊の十日以後始まる如くで遲くとも新の本月中には終りを告げるであらう一方苗代の狀況を聞くに本年は各所々々に降雨少きためであつたか、油斷のためか、金肥のアマリ使ひ過ぎたると霜害をうけ、苗の不足を見越し「オヤイツ」式といふ實植をなしたる方面も內鄉、飯野其他方面に見うける樣である

春蠶

は舊節句まではは大低上るべく兎に角農村は五月の吹き流し、幟り飜々として平和？のごかのカシワ餅を味ひながら多忙を極めて居る。瑞穗の國とは良く申せしものにて農夫々々の指先きの動くや一齊に旬日ならずして日本天下の水田是れ青田たるの壯觀を呈せんとす！又偉なるかなである。

研學怠りなき

植田町 片岡醫院長

片岡章氏

植田町片岡醫院長片岡章氏は眼科、外科、耳鼻、咽喉科、小兒科等の研究、見學のため本月初旬上京し「七月中旬歸植する豫定」目下同院は休診の体にて東京知名病院に於て研學中であるが氏は明治二十五年三月五日生れの當年三十五歲、出身は茨城縣、大正九年慈惠醫專卒業、醫師登四五〇六九號、現地植田本町開業は大正十二年にして小名濱町西町の片岡鎌三郎醫師の令弟である、氏兄弟とも研學に怠りなく鎌三郎氏は過般約一ヶ月有半上京研學せし事は本紙既報の如く氏又研學のため上京中……氏植田開業以來

熱心さ

親切、叮嚀

は地方患者の信望を集め昇天の勢を以つて今日の大をなしつゝあり氏の上京休診中は定めし患者の不便を來さんも研學歸植後の診療は舊に倍して地方患者の幸福となり層一層の信望を得るものと見られて居る。

山野邊藥局の

計量器販賣開始

親切第一主義を以て好評ある平町五丁目山野邊東次郎藥局にては今般主務省の認可により、計量器販賣を開始せり、則ち「親切で正確な寒暖計と溫度計」の標語を以て需要家の便宜に應ずると。

評判の豫言者!!

玉川村大原德藏院に

住職 **安藤嘉信師** を訪問の記

記者は近頃訪問先きで君の郷里玉川村へ素晴らしい豫言者が現れたネといふことを屢々耳にしたが最初は例の田舍廻りの賣卜者の毛のはへたものか一種の迷信狂の心理を巧みに利用して甘い汁を吸つて居る不都合な自稱神樣の出來損ひの巫當位ひに思つて、氣にも留めずに居たがあまり、評判が高くなり然も不思議なことには一度彼れに會つて說く處を聞いた人々は異口同音に合理的で、必ず適中する畏るべき大豫言者であると賞讃の辭を惜まないのみか、然も彼れ僧侶で本年三月玉川村字大原德藏院へ着任したのであると聞いて、去る五日午後五時頃突然訪問した。丁度外出先きから戻つた所で會つて見ると驚いた堂々たる顯將、六尺ゆたかの偉軀ダシヌケに「ヤア「暫く」といふ「オヤ」と思つてよく見れば何ぞ知らむ。十數年消息を絕てる磐中時代の舊友安藤肇君ならむとは

以下師の談話の要領を摘記する。「山庄記」

經路を話せば長くなるが要するに過去十年世路の難を体驗し、苦心研究の結晶であり、人生運命の歸趨を明かにし市井の隙朧易者を一掃し、迷信の依つて來る處を鮮明にし是れを打破し救世濟民の實を全ふするは身苟くも宗教家の末席を汚すものゝ一大職責であり、使命であると感じ發奮努力した結果に他ならない、從つて說く處は深遠あくまで現代科學に立脚する合理的なものである。何分難解な佛書と世界最古にして最高の哲學と稱せられ二萬八千年の歷史を有する易經との理論や古代からの天文學曆法にまで波及するので到底片紙には意を盡し得ないが人の運命には、先天的と後天的の兩者があり、これは何人も有するもので先天的運命、例へば貧家に生れた名門富家に生れた何年何月何日に生れたといふことは如何ともなし難いが、生れてから現實に生きる生存中の後天的運命の作用は、人爲を以て開拓自在である。從つて運命は固定的でないといふ說である、但し單純な稼ぐに追ひつく貧乏なしの努力主義のみではないこと勿論である、從來の易の占筮は迷信の產物であると說き、九星と人爲的努力を考慮せぬ十干十二支は後天的運命變態片輪の有害な教であると喝破し人相手相骨相は肉体の皮を削り、顏の造作を撤底的に變革せしむる整形外科學が出來ねば駄目自己の欠点得失を知り修養の方便に用ひ得るに過ぎない、運命開拓前知の方法にはならぬと唱へ其他あらゆる運命の學術に最も合理的な批判を下して蘊くる處を知らない造詣は實に無盡藏であつた、よくもこんなに研究したとタヾ〳〵驚嘆の外はなかつたがこれ等の說は追つて機會をみて[illegible]はし、本紙に執筆貰ふつもりであ

師は何に依つて大は國運の盛衰、小は個人の運命を豫言し得たか、それは其の人の姓名か年齡に據り既往將來を知るのだが、單に姓名と言へばハヽア姓名判斷かと識者は輕侮の眼を以て迎へるであらうが、師の姓名に關する學問は從來の姓名判斷と根本の相違あることを特記する、詳細の說明は師を訪問して親しく聞かれるが尤も早い最後に師は兎も角一箇寺を預るの身であり、何を苦しんで出鱈目を發表して世を欺くの要はないのだ、殊に金錢の爲めや賣名の爲めにこの偉大な研究を發表せられたのではないことをも附記する。誠心誠意同胞の幸福を祈る心の現れである。弘法大師著十卷章聲字實相義に曰く名必招體名之實相

協賛會決算

磐城中學校 新築落成式

▲收入之部

金壹參貳圓九貳（協賛者醵金及磐城中學校々友會寄附）

▲支出之部

金壹貳貳六圓六參（支出總額）

內譯

▲五四圓四五（記念品五三ヶ代 ▲金貳八參圓九〇（祝賀會酒肴代）▲金壹貳六圓九〇（生徒ニ分與セル菓子代）▲壹五參圓〇九（繪畫展覽會費）▲金壹六圓（工事請負人丸山慶治氏に贈呈セル銀盃一對代）▲金六八圓貳參（郵税記念品發送郵税ヲモ含ム）▲金四六圓壹五（印刷費）▲金貳八圓參壹（雜費）

收支差引殘金

▲金七六圓貳九（落成記念トシテ講堂備附のテーブルヲ寄附ス（以上）

玉川青年團 新陳容整ふ

總理	永井億彌
團長	齋藤晃
副團長	渡邊二男雄
會計	丹野耕造
同	丹忠義
常任幹事	飯東藤吉郎
幹事	丹野由雄
同	鈴木左馬太
同	高萩春雄
同	柳井清治
辯論部主任	渡邊二男雄
体育部主任	丹忠義
顧問	杉山勇馬
体育部囑托	上原武
文育部長	小松俊夫
同	馬目武彌
同	小泉勇
同	山崎一
同	高萩秀之助
同	村上義雄
同	小泉英信
同	柳井英一郎
同	小泉保
同	村上利雄
正旗手	鈴木左馬太
副旗手	村上義雄

大正十五年四月十八日改選

みどり會主催の ポスター展覽會

さる五、六の兩日平町平陽實科女學校に於てミドリ會主催、平實業會後援の下に開催せる平町各商店ポスター展覽會は出品總點數壹百六拾點兩日とも入塲員多數あり左の審査員審査の結果左の商店出品のもの入賞したと

◆審査發表

（壹等賞）三井呉服店（貳等賞）高野分店（參等賞）マツモトヤ（四等賞）三井履物店（五等賞）橋本糸店以上（五名）

◆賞

佐藤荷酒店、大鶴屋商店、小鍜治商店、清光堂本店、佐藤ラムネ店、横山商店、一龍堂、鹽屋商店、大塚靴店、青木寫眞館、三友舍、松月堂、五十嵐酒店、金春、佐々木商店 以上（拾五名）

◆審査員

近藤廣記氏、武川信夫氏、高野秀松氏、草野順平氏

動中靜觀

主幹 山野邊庄吉

◆去る拾日李王殿下國葬日に平町の官衙、各學校、銀行等は休業して弔意を表したが喪旗を掲げたのは塩屋山崎合名會社と大森醫院の二ヶ所のみ、鐵脚縱橫生には目につかなかつた、何が故に其筋では喪旗を掲揚すべく通牒せなかつたか、內鮮融和の問題のむつかしい折に於ておやである

◆去る九日湯本町入山採炭に於て鮮人某と姦？せるを憤つて妻を惨殺した某があつた、諸紙の報ずる所によると某は日頃オダやかな好人物であるとか某好人物なるが故に妻が氣マヽせりや、兎に角罪の人となつて鐵窓クグリをせぬ前に何とか術がなかつたものか、筆者常に此處をいふのである、罪を犯すもの情にモロく意志の弱きためで極端は極端に趨るものである、此の意味に於て前科者必ずしも罪を再びするものにあらず、孝行息子大罪を犯さぬと極言するを得ざるものである、過去ありて現在あるものであるが過去を推して現在を評價するはアマリに酷である警察邊りでは殊にこの點に留意されて欲しい

◆筆者かつて平町會議員を訪問せる折吉田五平氏が筆者の帳面をナグた事を報じた處が湯本の矢吹佐市氏等盛んにソンな事をする人でないと辯護につとめられた、吉田氏は確にソンな非紳士的な事をする人ではないであらふ然しその時は、やつた事は事實である。それを本紙の報道を曲筆の如く評する人の心が解せない、吾人はイッ何時でも熱し乍らも冷やかに覗、動きの中にも靜かに觀る修養がなければならぬ、矢吹氏は而して他黨の人を離ずる、矢吹氏たるものやはり黨人カブれして物事を公平に判斷し得ぬ人たる事は免れぬテー

◆鐵脚縱橫「平町議禮讃記」を本紙第三號にものしてより半歳を經て居るが今尙問題として話題に上して居る何分の一〳〵ともしたるは領收證に代へるべく報じたのだ、その事は本紙第四號で筆者の眞意を釋明して居る筈だ筆者に直接會はずしてアノ記事のみを以つて筆者の品性を難ずる松本德一氏等諸氏は本紙第四號の釋明を精讀して貰いたい半歳前の事今更再び釋明の必要もあるまい、人は視る人の目によつて異なるものであるからその批判はその人の自由に任すが例の禮讃記は活寫のフイルム的にアリのまゝ報じたのである、其の報導に僞りは書かぬ、

◆さる十一日の宵小雨あり平銀前辻角に張りをつた大道商人連「コレは今晩はダメだ」と悲鳴をアゲ去る、一方地方農民は定めし『黄金の雨、天降る』として喜悅したであらう此處に社會兩相を窺はれるが田植も初めんとして水吵きを嘆ずる折、雷神樣ヨ一日も早く降雨あらしめよ、そこで一句あり

◆夕時雨降るは涙か有難や鰹のサシミ明日ぞ食はん

高木荷香氏

新いわき社に入る

常磐毎日新聞社々員として知られたる高木荷香氏は今回同社を退き諸根氏經營の新いわき社に入り同社の編輯營業社務一切に當る事になつたと

平町南町
辯護士 山野邊義政
法律事務所
電話六二五番

平町一丁目

ラウタールの好評

ラウタールは主成分セキロールテルペンアルコールにして其特長として胃腸障害腎臟剝戟等の副作用なく全く從來の治淋藥の追從を許さざる偉効を有し斯界の斯學者が異口同音を以て賞讃しつゝあり、同病に惱める人々の爲めに御勸めする所以である因に特約代理店は平町五丁目山野邊藥局である。

參錢ポスト

（投書は住所姓名を明記の事紙上匿名はその限りにあらず）

◆阿部政右衛門氏新田目春松氏等の獻身的活動に依つて磐中校庭に高壯な固定テニツトが竣工した樣ですがそのネットの裏に、發起人と工事人を固定的に記掲してをりますが、賛援した有志の姓名は記掲してない樣です、これが即ち「一將功なり萬骨枯る」との事でせう。

「實見した一人」

◆平教育會の發行する平の教育は伏見平町長を發行人として常に時事問題を掲載し居る、處が平の教育は『有新』ではない、それを默つて居る檢事局や警察の意志が解せないマサカ平町長は新聞紙條例を知らぬ筈はなからう。同じ事だが憲政新聞としての金子政通君民衆としての長瀬謙君は「無新」にして時事を報じて罰金に處せられた民衆や憲政新聞は告發されて處罰さるヒトリ町長が發行人なるが故にでもあるまいが平の教育は時事を報じて「無新」のまゝ平氣で時事を報して居る、借問す。法令に明るき宮崎檢事殿櫻村署長殿甲は處罰し乙は默認しつゝある、その理由を（在平一記者）

●正誤

本紙一面諸橋久太郎氏の寫眞の記事中紺授褒章の授は綬の誤植に付正誤す

趣味と所藏

平町材木町草野順平氏應接室に掛軸として

◇名門に嗣ありて立てし幟かな　小波

◇賀狀かきてこたつの山をくづしけり　自得

◇瀞翠のくもながれ行くまつの上にゑがき出たるふじのさほやま　歌子

左は額として

◇これぞこそ庭の訓のたれとして吾がみどり子は生したててん　牧野貞亮

◇霞みげり竹の梢の東山　七十七鳴雪

東京より

社長の御近況いかゞ青葉色濃く若人の心はいやが上にも高調する明るいパラソル女性の淨化粧さては裝すそ吹く若葉のかぜ清楚な裝ひに都大路の夏の氣分は充分です一週三四日出校して研究指導を受け[illegible]

東京本郷區湯島切通坂町四九有賀館內

新妻 能男

▲平町南町岡田長太郎氏の所藏は京都朝新聞社長東[illegible]

栖瘵居士源

▲平五丁目諸橋守次氏の室にある同氏の酒盃を酌みつゝある同氏肖像に福德圓滿と北澤樂天の書したる書像の掛軸である

植田町本町 森合齒科醫院 森合芳男

內科、外科 小兒科眼科 片岡醫院 院長 片岡鎌三郎 小名濱町西町

植田町 片岡醫院 電話一〇七 慈惠醫學士 院長 片岡章 ▼目下休診中

平町南町 吉田醫院 電話一二九番

平町停車場通り 清水醫院 電話三三八番

內科、小兒科、皮膚科 藤名醫院 平町紺屋町 電話五〇七番

入院應需 自炊の便あり [illegible]醫院 平町南町 電話一七〇番

平町四丁目 佐藤[illegible]醫院 電話五〇八番

製造販賣 平和節 鷄の餌「最上魚肉粉」 湯本驛前 鈴木道太郎商店

湯本温泉旅館 松柏館 電話五番

日本石油株式會社特約店 諸油類問屋 平町二丁目 関内油店 電話長一六番 油槽所 平町田 電話六四 支店油槽所 茨城縣多賀郡關本 電話長平潟三

銘酒 磐陽男山 釀造元 永山酒造場 平町郊外谷川瀨

銘酒 稲穗東海 釀造元 箱崎淺吉 高久村原

銘酒 王の井 釀造元 長瀬半五郎 福島縣石城郡[illegible]村

銘酒 御代の鶴 釀造元 佐原酒造店 鹿島村御代

タカキ醬油 釀造元 高木武一郎 錦村江栗

味もよく、香もよし 山正醬油 藤の花 最上醬油 三國味噌 釀造元 玉川村[illegible]

大黒屋商店 齋藤三代治

磐城セメント株式會社代理店 平町五丁目 和洋銅鐵金物問屋 釜屋商店 振替貯金口座東京一〇九五六番 電話長九番 一三九番

屋上の文化 セメント瓦

平町南町 大正洋瓦工場 電話四三五番 分工場 江名町中之作

涼しい 夏の訪問着に 着尺モスリン 柏屋モスリン店 平二丁目 電話一六一

谷口 平二丁目

霜降小倉 通學服 特價提供 なかや洋服店